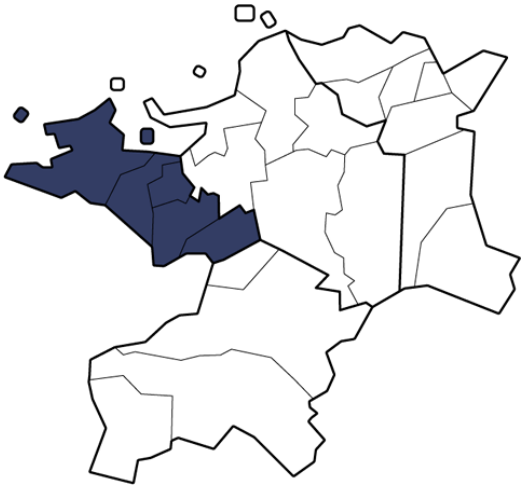
西部ブロック活動委員会

新型コロナウイルス感染症拡大により活動ができなかった上期ですが、下期は少しずつ企画を始めることができました。新しい様式の「Zoom」を使って遠方の方にも参加していただける企画を開催していきます。これからも分野別企画をたくさん取り入れて、地域の方々や組合員のみなさんと交流を広げていきたいと思います。



12月　食の基本～かんたん鍋炊飯＆みそ玉作り～（Zoom開催）

とりくみ内容

コロナ禍で対面調理は難しく、初の試みの「Zoom」 での企画でした。「食べる事は生きること。命を引き継ぐための大切さを実感し、次世代へ食文化を残すこと」をテーマに、お米をおいしくお鍋で炊くための研ぎ方や水分量、火加減などを一つ一つ教えてもらうことができました。また「みそ玉作り」では、味噌に合う材料や、意外と知らない保存方法なども知ることができて、参加者のみなさんからも驚きの声を頂きました。

1月　ガミガミ言わないしつけ（ももちパレス）

とりくみ内容

「すっきり・ヒント・何か1つでも持って帰ってもらう！」を目標に、子どもと保護者の心の背景を理解するため、寸劇を通して感じたことを書き出し、参加者で意見を共有しました。講座の中で、組合員の悩みごとへの対処法や、講師の体験談を織り交ぜながらのお話もあり、子育てのヒント盛りだくさんでした。

12月　環境学習会（エフコープ平尾ステーション）

とりくみ内容

ブロック活動委員対象の研修としての環境学習会で、エフコープとしてのこれまでの環境活動からの反省点やこれからの計画などが具体的に立てられており、とりくみへの意気込みなどが説明されました。「一人ひとりの小さな心掛けが大きく動かす、今がまさにティッピングポイントだ」という言葉に刺激されました。